

日米投信週次概況(2024年1月24日週)

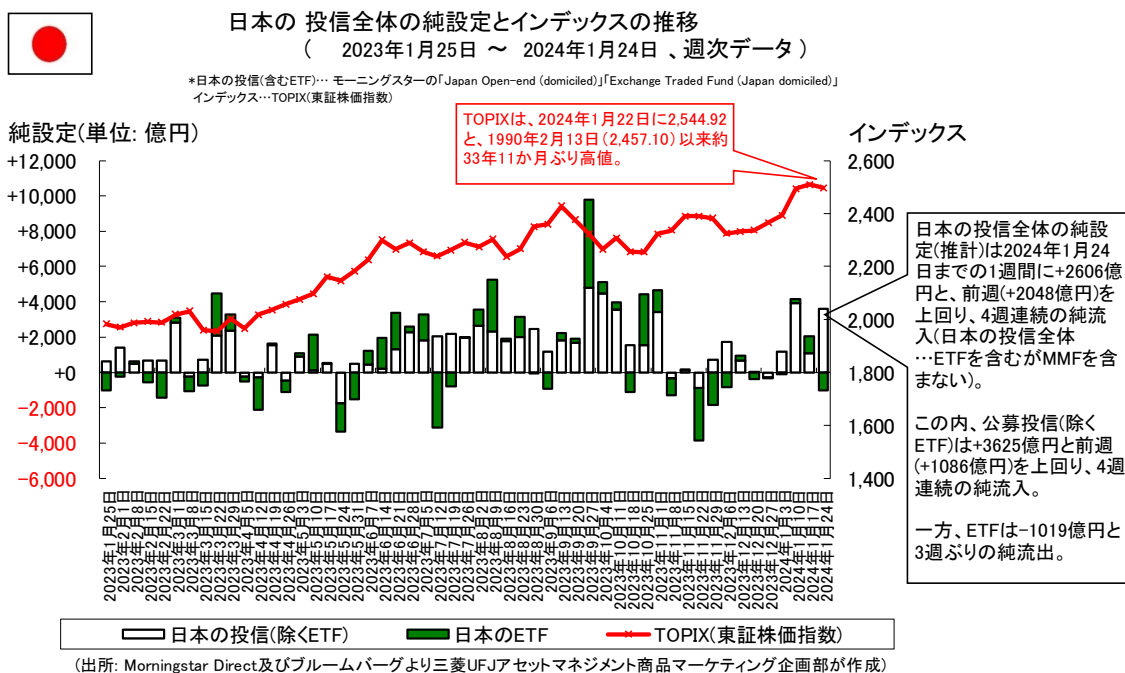
日本株ファンド(ETF)人気は中国や米国でも ～日本ではNISAもあり北米株ファンドに3週連続1000億円超 (過去最長)！ 日本株ファンドは5位!!～

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部 松尾健治 (kenji-matsuo@am.mufj.jp)
窪田真美 (mami1-kubota@am.mufj.jp)

- 日本ではNISAもあり北米株に3週連続1000億円超(過去最長)！ 日本株ファンドは5位!!.....p.1
- 米国では超短期債が純流入トップ、日本株ファンド(ETF)人気は中国や米国でも.....p.3

●日本ではNISAもあり北米株に3週連続1000億円超(過去最長)！ 日本株ファンドは5位!!

日本の投信全体の純設定/資金フロー(推計)は2024年1月24日までの1週間に+2606億円と、前週(+2048億円)を上回り、4週連続の純流入(日本の投信全体…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。この内、**公募投信(除くETF)は+3625億円と前週(+1086億円)を上回り、4週連続の純流入**。一方、ETFは-1019億円と3週ぶりの純流出となった。



純流入が続く2024年1月24日週の公募投信(除くETF)純設定額を分類別に見る。純流入1～5位は北米株、グローバル株、インド株、グローバル株-日本を除く、日本株大型ブレンド。北米株やグローバル株、インド株は3週連続で純流入1～4位を占め、今年2024年1月も昨年2023年からの流れを継続(2023年の年間については、2023年12月25日付投信調査レポートNo.406「米国の2023

年投信純流入トップはS&P500ファンド！ブラックロックとバンガードとフィデリティが捲巻!!～ https://www.am.mufj.jp/report/investigate/report_231225.pdf 参照。

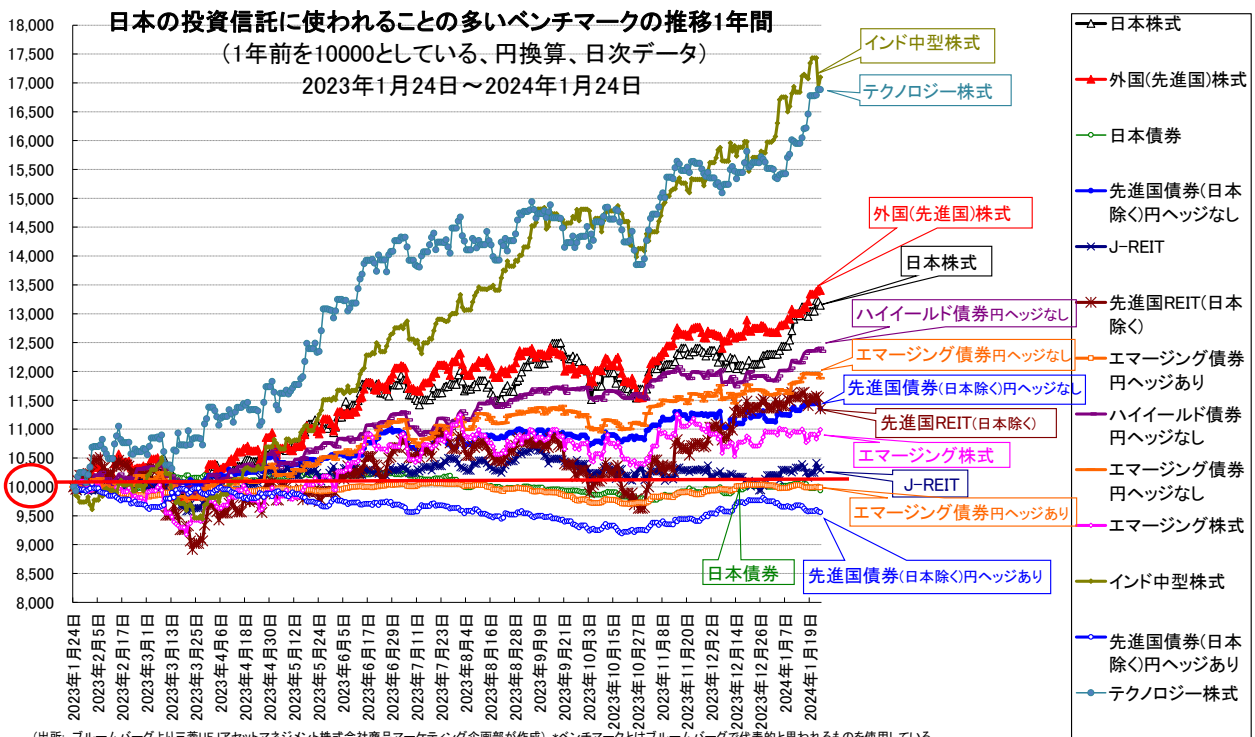
1位の北米株は2024年1月10日週に+1830億円と週次ベースでは2013年以来11年ぶりの大きな純流入となったが、最新1月24日週も+1355億円と3週連続で1000億円超の純流入。3週連続はデータを遡れる2009年5月から最長。5位の日本株大型ブレンドは2週ぶり純流入。

日経平均株価が2024年1月22日に36,546.95 円と1990年2月20日(36,895,52円)以来約33年11か月ぶりの高値を付けている中(日本では日本株高時に利食い投信解約が多い中)での純流入だ。**引き続きNISA/少額投資非課税制度が大きな買い材料**(2024年1月29日付日本版ISAの道 その395「日本の1月効果と英国の4月効果の陰にNISAとISAI?〜ファンドマネジャーやストラテジストが調査・分析をする世界のファンドフローと規制・制度〜」~ <https://www.am.mufj.jp/report/investigate/>)。

● 日本の投信の分類別週間純流出入(純流入の大きい順) 2024-01-24現在
 *ETF・MMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万円)	純流入 前週 (百万円)	純流入 4週計 (百万円)	純資産 (百万円)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
1	North America Equity	+135,530	+108,685	+467,414	15,308,770	北米株
2	World Equity	+114,764	+74,523	+380,693	21,056,758	グローバル株
3	India Equity	+37,894	+37,304	+117,757	2,259,304	インド株
4	World ex-Japan Equity	+33,338	+14,718	+83,740	9,022,362	グローバル株-日本を除く
5	Japan Large-Cap Blend Equity	+32,791	-46,123	-13,582	8,687,802	日本株大型ブレンド
6	Japan Large-Cap Growth Equity	+20,409	-4,704	+15,845	1,362,223	日本株大型グロース
7	Moderate Allocation	+17,693	-546	+28,495	3,352,362	モデレート・アセットアロケーション
8	World Bond	+14,225	+14,831	+34,460	1,590,420	グローバル債
9	Moderately Aggressive Allocation	+11,351	+5,938	+32,000	3,391,077	モデレート・アグレッシブ・アセットアロケーション
10	Japan Small/Mid-Cap Value Equity	+9,082	+9,362	+29,997	1,082,169	日本中小型バリュー株
84	Conservative Allocation	-3,418	-5,620	-4,370	2,185,668	コンサバティブ・アセットアロケーション
85	Tactical Allocation	-3,505	-9,254	-14,730	1,065,961	タクティカル・アロケーション
86	World REIT	-3,850	-6,049	-13,936	1,745,949	グローバルREIT
87	Japan Specialty Equity	-4,137	-3,873	-6,315	542,839	日本専門株
88	World Other Equity	-4,452	-3,396	-11,433	896,805	その他グローバル株
89	World ex-Japan Bond - JPY Hedged	-5,554	-997	-11,325	1,463,593	グローバル債-日本を除く-円ヘッジ
90	Japan REIT	-5,862	-5,625	-17,605	2,431,230	日本REIT
91	North America Equity - JPY Hedged	-6,760	-3,729	-11,640	932,112	北米株-円ヘッジ
92	Risk Control Allocation	-7,059	-1,349	-11,680	1,324,108	リスクコントロール・アセットアロケーション
93	World Equity - JPY Hedged	-12,168	-6,631	-23,044	1,413,663	グローバル株-円ヘッジ
全93分類の合計		+362,533	+108,631	+985,737	110,441,836	
指数名		リターン※ 最新週 (%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)		
TOPIX (東証株価指数)		+1.32	+2.12	+7.07		
S&P500		+2.75	-0.91	+1.91		
MSCI ワールド		+2.68	-1.29	+0.97		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)
 ※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース、配当込み指数。



●米国では超短期債が純流入トップ、日本株ファンド(ETF)人気は中国や米国でも

米投信全体の純設定/資金フロー(推計)は、2024年1月24日までの1週間に+73億^{ドル}/約1.1兆円と3週ぶり純流入(米投信…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。この内、**米投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは-30億^{ドル}/約4460億円と昨年2023年6月28日週から連続の純流出**。一方、**ETFは+103億^{ドル}/約1.5兆円と前週(26億^{ドル})を大幅に上回り、昨年9月27日週から18週連続の純流入**(継続的なミューチュアルファンドの純流出とETFの純流入にはミューチュアルファンドからETFへのコンバージョン/転換も寄与…2023年

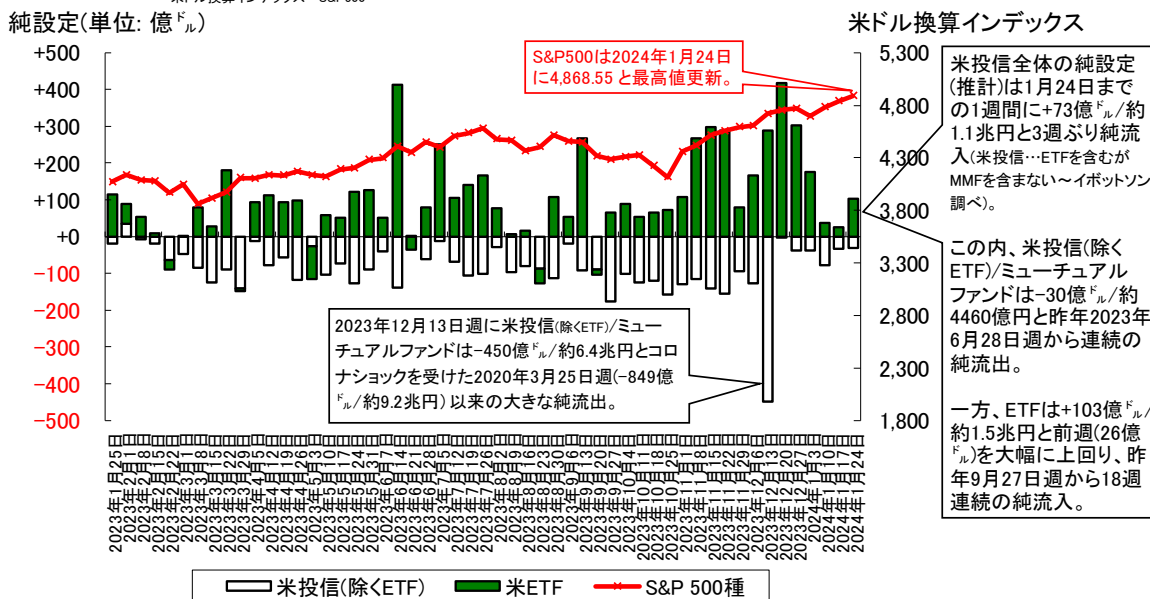
11月27日付日本版ISAの道 その39「アクティブ運用型ETFが米国を中心に世界で急増！」～ https://www.am.ufj.jp/report/investigate/column_211127.pdf)



米国の投信全体の純設定と米ドル換算インデックスの推移
(2023年1月25日～2024年1月24日、週次データ)

*米投信(ETFを含むがMMFを含まない)… モーニングスターの「US Open-end & ETF ex MM ex FoF」。

米ドル換算インデックス…S&P500



(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

*米モーニングスターが発表する週次の純設定額(推計)は、算出時点で入手できる投信による推計であり、随時更新される(本レポートは作成時点の最新値を使用)。

2024年1月24日週の投信全体純設定額を分類別に見る。 **米国株は-4000万^{ドル}と、3週連続の純流出も小幅純流出にとどまる**。S&P500は2024年1月24日に4,868.55と最高値を更新(1月25日に4,894.16と最高値を更新)。外国株も-4億^{ドル}と2週ぶり純流出。一方、**セクター株が+3億^{ドル}と小幅ながら2週ぶり純流入**。 **債券は+79億^{ドル}と6週連続の純流入**。コモディティは+1億^{ドル}と6週ぶりの純流入。

より投資対象を細かく見る。米投信(含むETF、除くMMF)の分類別純設定額は次頁の通り。 **純流入1～3位は米国超短期債、米国大型グロース株、米国中長期コア債**。一方、純流出1～3位は米国大型バリュー株、ヘルスケア株、米国小型ブレンド株。

米投信の分類別週間純流入(純流入の大きい順)

2024-01-24現在

*ETFを含むがMMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万ドル)	純流入 前週 (百万ドル)	純流入 4週計 (百万ドル)	純資産 (百万ドル)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
1	Ultrashort Bond	+3,816	-496	+3,594	299,184	米国超短期債
2	Large Growth	+2,641	-1,024	-419	1,858,289	米国大型グロース株
3	Intermediate Core Bond	+1,684	+725	+6,696	619,008	米国中長期コア債
4	Technology	+1,565	+588	+1,738	297,739	米国テクノロジー株
5	High Yield Bond	+1,251	+981	+3,192	257,000	米国ハイイールド債
6	Foreign Large Blend	+743	+176	+2,043	879,412	外国大型ブレンド株
7	Derivative Income	+605	+184	+1,064	73,612	デリバティブ・インカム
8	Large Blend	+536	-1,708	+645	3,693,878	米国大型ブレンド株(S&P500連動など)
9	Japan Stock	+489	+810	+1,368	33,049	日本株
10	Small Value	+458	-146	+1,563	204,305	米国小型バリュー株
112	Inflation-Protected Bond	-439	-115	-25	110,329	米国インフレ連動債
113	Foreign Large Growth	-453	-172	-2,006	322,357	外国株大型グロース株
114	Mid-Cap Growth	-502	-630	-2,876	316,504	米国中型グロース株
115	Miscellaneous Region	-553	+106	-107	32,406	その他単一国株(カナダやドイツ等)
116	China Region	-607	-235	-768	23,463	中国株
117	Trading--Leveraged Equity	-624	-250	-2,595	79,352	トレーディングレバレッジ株式(ブル型)
118	Global Allocation	-636	-222	-1,433	256,439	グローバル・アセットアロケーション
119	Small Blend	-771	-176	-508	401,132	米国小型ブレンド株
120	Health	-797	-106	-437	133,218	ヘルスケア株
121	Large Value	-2,376	-2,778	-8,278	1,238,784	米国大型バリュー株
	全121分類の合計	+7,337	-635	+16,240	17,579,113	
	指数名	リターン※ 最新週 (%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)		
	TOPIX (東証株価指数)	+1.32	+2.12	+7.07		
	S&P500	+2.75	-0.91	+1.91		
	MSCI ワールド	+2.68	-1.29	+0.97		

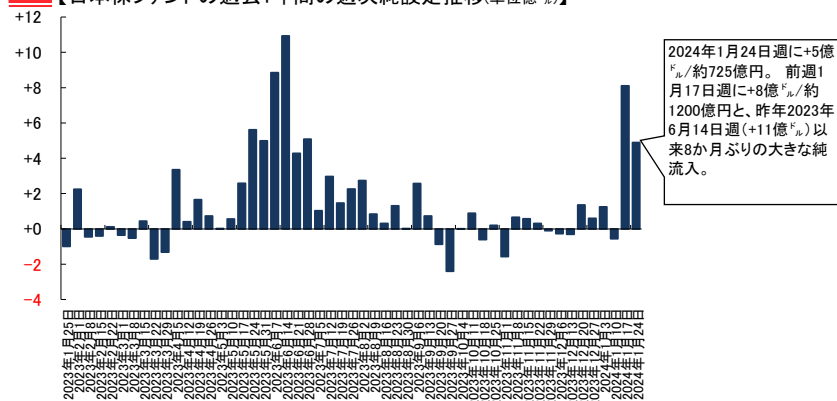
(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース、配当込み指数。

日本で日本株ファンドに2週ぶり純流入となったので、米国籍の日本株ファンド(単一国投資)を見る。 **日本株は最新1**

月24日週に+5億ドル/約725億円と2週連続の純流入となり、全121分類中9位。前週1月17日週に+8億ドル/約1200億円と、昨年2023年6月14日週(+11億ドル)以来7か月ぶりの大きな純流入。その内、日本株ETFが+5億ドルと2週連続の純流入(前週1月17日週に+8億ドル/約1200億円と、昨年2023年6月14日週+11億ドル以来7か月ぶりの大きな純流入)。日本株投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは+200万ドルと、小幅ながら4週連続の純流入となった。

【日本株ファンドの過去1年間の週次純設定推移(単位億ドル)】



(出所: Morningstar Directより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

なお、中国では低迷する自国株を見限った個人投資家が米国株ETFに殺到、日本株ETFにも殺到している。上海市場上場の①「**華夏野村日経225ETF/China AMC Nomura Nikkei 225(Bloomberg: 513520)**」、②「**易方達日興资管日経225ETF/E Fund Nikko Asset Management Nikkei 225 ETF(Bloomberg: 513000)**」、③「**華安三菱日聯日経225ETF/HuaAn Mitsubishi UFJ Nikkei 225 ETF(Bloomberg: 513880)**」(以上純資産順)のプレミアム/乖離率は**①+5.32%、②+1.74%、③+0.55%**となっている。

日本株ファンド(ETF)人気は中国や米国でも起きている。

以上

三菱UFJアセットマネジメント【投信調査コラム】日本版ISAの道(及び投信調査レポートの一部)のバックナンバー:

「 <https://www.am.mufg.jp/report/investigate/> 」。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部

松尾 健治(kenji-matsuo@am.mufg.jp)、

窪田 真美(mami-kubota@am.mufg.jp)。

本資料に関してご留意頂きたい事項

■本資料はNISA(少額投資非課税制度)など内外の資産運用に関する情報提供のために、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。

■本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の筆者の見解です。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

■投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

本資料中で使用している指数について

■TOPIX(東証株価指数)に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

■MSCI ワールド インデックスに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会